

しみ腐病に強く、収穫後の変色が出にくい、晚抽性春夏ニンジン!!

NX-DC301

春ニンジンの栽培では抽苔やしみ腐病、高温期の収穫による変色などが課題となります。そこで、根部障害に強く秀品率の高い晚抽性品種開発を目標として育成しました。



【品種特性】

- ①低温肥大性、揃い性、尻づまりが良い晚抽早生品種。
- ②しみ腐病に強く、収穫後の変色が出にくい。
- ③草勢おとなしく立性のため、作業性に優れ機械収穫にも適する。

【耕種概要】

場所:千葉県山武市、船橋市、銚子市

耕種概要:2月5~25日播種 5月30日~6月15日収穫 6条~8条トンネルまたはべたがけ、株間6~8cm

【生産者の方】

- ・肥大早く、揃い、尻づまりと期待していた以上に良かった。
- ・しみ腐病、乾腐病の発生も見られなかった。
- ・草勢はおとなしく、抽苔の発生も見られなかった。
- ・芯色の色は良く、食味も良かった。



他社品種

NX-DC301



他社品種

NX-DC301

他社品種



2L、L、M各サイズで芯色が良い



他社品種

NX-DC301

他社品種

【栽培作型表】

地・域・作型	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
冷涼地	トンネル				●	●										
	露地															
中間地	トンネル		●	●	●			●								
	露地							●								
暖地	トンネル	●	●	●	●	●	●	●	●		●					
	露地	●	●					●		●	●					

● 播種期 — 生育 ■ 収穫 ○ トンネル